

指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(平成27年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)
年間(4月～3月))

施設名	秋川溪谷戸倉体験研修センター 戸倉しろやまテラス	指定管理者	新四季創造株式会社
指定期間	平成27年10月1日 ～平成30年3月31日	担当課	観光まちづくり活動課 ふるさと文化創生係

1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	—	—	— %	
	延べ利用者数 (人)	—	—	— %	
	事業開催 回数	必須事業 (回)	—	—	— %
		自主事業 (回)	—	—	— %
収支状況	収入	指定管理料 (円)	15,508,000	15,508,000	100%
		利用料金収入 (円)	—	—	— %
		自主事業収入 (円)	—	—	— %
		その他の収入 (円)	—	—	— %
	収入計 (円)		15,508,000	15,508,000	100%
	支出	人件費 (円)	5,677,000	4,405,511	77.6%
		維持管理経費 (円)	773,000	804,174	104%
		自主事業関係経費 (円)	—	—	— %
		その他の支出 (円)	8,688,000	10,055,925	115.7%
	支出計 (円)		15,138,000	15,265,610	100.8%
収支 (収入－支出) (円)		370,000	242,390	—	

指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

【開館日数・利用者数について】 —	【事業の実施状況について】 —	【収支状況について】 計画的な雇用により人件費の削減に努めた。不要な電気を使わない、暖房を切るなど節電に努めた。
----------------------	--------------------	---

所管課の評価 (指摘事項)

【開館日数・利用者数について】 —	【事業の実施状況について】 —	【収支状況について】 準備期間であるが、指定管理料の中で、おおむね良好な管理運営を行っている。
----------------------	--------------------	--

2 チェック項目

評価項目・評価事項 (数値目標)	確認資料等	指定管理者の 自己評価	所管課の評価	
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の 維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善

	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善	
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善	
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善	
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善	
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善	
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善	
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善	
効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している	電話による問合せ利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善	
	施設の利用者拡大の取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善	
	経費削減のための取組を行っている	日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善	
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している	広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善	
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	7人	人員配置計画、実地、出勤簿	7人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	1回/年	研修マニュアル	実施回数 1回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者の雇用促進に努めている	%	人員配置計画	% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守や労働条件への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）	新規にオープンする施設のため未知の部分が多く、市の所管課と連携を図りながら前向きに準備（人材確保、備品購入、体験プログラムの考案、地元との良好な関係づくり、事業の施設PR等）を進めた。
所管課による所見（指摘事項など）	前例の少ない廃校施設の運営にも関わらず、地元を中心にした人材確保、体験プログラムの準備、施設の清掃や備品類の購入を計画的に行い、オープンを迎えたことは評価できる。 オープン後は地域の方々と食材の提供や体験の講師など良い関係を築き運営していくことに加え、利用者に満足を与えるサービスを提供するために人材の育成を継続して欲しい。